

2016 Vol.155
4

さくらがわ

タウン
情報

世帯数	3,199
人口	8,006
男	3,861
女	4,145

(2月末菊川の人口)

菊川のひと
菊川探訪
笑顔リレー
公民館文庫新刊情報
公民館講座紹介

イベント
情報

さくら祭り

4/2(土) 12時~18時
菊川小学校西側河川敷にて開催！
ぜひの接待があります
ご家族でお気軽にお越しください!!

昔のあそび・羽釜でご飯！



【昔のあそび】



【羽釜でご飯】

菊川小学校で、1年生を対象に「昔のあそび」を、3年生を対象に「羽釜でご飯」を開催しました。「昔のあそび」では、けん玉や竹とんぼなどたくさん用意され、みんな夢中になって遊んでいました。「羽釜でご飯」では「今まで食べた中で一番おいしいご飯！」という感想が聞かれ、羽釜で炊いたご飯の味に感動していました。ご協力頂いた老人会を中心とする地域の皆様、本当にありがとうございました。



【当日の様子】



【完成したお守り】

ロシア出身の牛野バレンティナさんにロシアで昔からお守りとして伝えられているお人形作りが小畑公民館で開催されました。針を使わず、布と糸だけで仕上げます。手先に巻いてある赤い糸は幸せの色を意味しています。参加者は持参した布で個性溢れるお守りを作り上げていました。



【 菊川公民館 】

曜日	計画	登録書時間	内容	団体名
月	1	8:30-11:30	農法	めだかの学校
	4	9:00-12:00	歴史	菊川の歴史と文化を語る会
	1・3	(1)12:30-16:30 (3)9:00-16:30	陶芸	菊川陶芸教室
	毎週	19:00-22:00	マンドリン	駒菊マンドリンクラブ
	毎週	12:30-17:00	着物着付	わび会
	2	10:00-14:00	健康体操	爽健美グループ
火	2・4	10:00-12:00	ヒューストン	ヒューストンクラブ
	毎週	13:00-16:00	体操	3B体操
水	4	13:00-16:00	読書	せせらぎ読書会
	毎週	10:00-14:00	手芸	はっぴい倶楽部
	2・4	10:00-12:00	大正琴	琴千代会 琴凌流
	3	9:00-13:00	料理	男の料理教室
木	2	13:00-15:30	ちぎり絵	富岡ちぎり絵サークル
	1	13:30-15:00	健康体操	体操教室さくがわ
	1・2・3・4	9:00-12:00	フォークダンス	菊川フォークダンスクラブ
	毎週	10:00-12:30	人形劇	人形劇ぼっぽぼ
	毎週	13:30-16:30	パソコン	菊川パソコンクラブ木曜会
金	毎週	10:00-15:00	洋裁	菊川洋裁教室
	毎週	18:40-20:40	ヨガ	リラクゼーションヨガ
	2・4	13:00-16:00	茶道	富岡茶道部
	1・3	13:00-16:00	煎茶	煎茶教室
	毎週	14:00-17:00	パソコン	菊川パソコンクラブ金曜会
土	2	13:00-16:00	焼き菓子	ひまわりお菓子教室
	1	13:00-15:30	ちぎり絵	加見ちぎり絵サークル
	3	9:00-14:00	盆栽	菊川園芸クラブ
	2・4	12:30-14:30	生花	お花の会
日	毎週	9:30-11:30	マンドリン	菊川マンドリンクラブ
定期に月5回ほど		10:00-14:30	食育	食育スタジオ

【 富岡分館 】

曜日	計画	登録書時間	内容	団体名
月	4	10:00-11:30	さんさ保存	下上連合自治会さんさ保存会
火	1・2・3・4	14:00-17:00	日舞	あすなる会
	毎週	19:00-21:00	詩吟	詩吟朗詠錦城会富岡教室
水	毎週	13:00-16:00	健康体操	悠々会
	2・3・4	9:30-11:30	フォークダンス	富岡フォークダンス
木	1・3	13:30-15:30	フラダンス	富岡フラダンス教室(第一)
	2・4	13:30-16:00	フラダンス	富岡フラダンス教室(第二)
金	1・2・3・4	9:00-12:00	カラオケ	富岡カラオケ教室
土	1	19:00-21:00	チンドン隊	徳山ふるさとチンドン隊

【 加見分館 】

曜日	計画	登録書時間	内容	団体名
火	2	10:00-13:00	生協組合	暮らしを考える会
	2	18:30-21:30	お祭り、講座等	菊川ネブカ会
木	1	9:30-15:00	小物作り	さわやか会
	2・4	10:00-15:00	手芸	つむぎの会
金	毎週	18:30-21:30	お祭り、講座等	菊川ネブカ会
	1・2・4・5	13:30-16:00	音楽	音楽探究会
土	毎週	9:30-12:00	体操	加見3B体操
	毎週	13:00-17:00	囲碁	加見囲碁クラブ

【 ふれあいプラザ 】

曜日	計画	登録書時間	内容	団体名
月	1・2・3	17:30-19:30	詩吟	詩吟朗詠錦城会菊川会場
火	毎週	13:30-16:00	音楽	音楽探究会
水	1・3	(1)10:00-12:00 (3)10:00-15:00	パッチワーク	菊川パッチワーク教室
	金	1・2・3・4	13:30-15:30	歌

※興味のある講座がありましたら、お気軽に公民館までお問合せください。体験、見学もOKです！



日の丸談義に花が咲き長電話でもつすべお昼。ヤレヤレ
「まあ昨日は支所に日の丸が揚がっちゃったね、青空に映えて、近頃あんまり見んから感動したよ」「それいね、昨日は二月十一日建国記念日、祝日じゃから揚げちゃったんじゃない？」子供達の頃、白地に赤く日の丸染めてあ美しい日本の旗はと、よつとつたいね」「右屋でも道沿いに何軒か日の丸を見たよ」「そっかね、ええこと、ええこと」「そついやあ記憶に間違えがなかったら結婚した時、徳山市から国旗のセットをもらったよ」

菊川日和

冬と春が行ったり来たり

する季節の中、ババ友二人朝から電話をしている。

菊川のひと

第二の人生を菊川の子供達の為に...『DAWN四熊村塾』を開設

水井賢二さん



水井さんは早期退職をし、第二の人生として、ここ菊川(四熊・井倉)で地区の子供達の為に「DAWN四熊村塾」を開設し、地域の子供達の成長を見守ってきました。そんな水井さんにインタビューです。

今日はよろしくお願いします。

「DAWN四熊村塾」はいつから始められたのよか？

(水) 平成16年から始めました。残念ながら、子供が少なくなりましたこと、自分の年齢を考慮して去年の6月で塾を閉じました。12年間続けました。

なぜ塾を開いたのですか？

(水) 私が技術職としてアメリカで働いていた時、技術力だけでは人から興味はもってもらえない事を痛感しました。魅力ある人にならなければなら

ない。本当に魅力ある人は自分から

色々な『体験』をしてきた人だと思っています。だからこの子供達にも色々な体験をさせて、魅力溢れる子に育ててほしいと思いつきました。

塾ではどのような『体験』を子供達に教えられるのですか？

(水) 機械を全く使わずに稲を自分たちの手で植えたり、また、刈り取ったり、りんごやさくらんぼ、桃などの収穫をしたり、もちつきや豆腐作り、竹の子掘りなどたくさん体験させました。また知り合いのアメリカの方に来てもらって英語話もしましたね。



稲刈り体験の様子

塾を終え、これからの水井さんの挑戦はありますか？

(水) 竹やぶを竹林に整備出来たらなあと思

います。竹林にすれば、竹の子がいつばい育ちますし、切った竹は肥料としても使えます。また、四熊にある休耕田をうまく再利用して市民農園みたいにできたら良いですね。

昨年、小水力発電で度々ニュースや新聞で水井さんを見ました。

(水) 私の家の裏道は夜になると真っ暗になるんですが、そこを子供達が学校帰りに通るんです。どうにかして外灯を点けてあげられないかと思っていたところに、山口県の政策で小水力発電の補助金の募集があることを知ったんです。これなら設置できると思い、申請しました。

最後に水井さんの想い、それから子供達への言葉を聞かせてください。

(水) 私が一番望むことは地域が活性化することです。若者に魅力ある地域にしたいです。子供達もとにかく色々な事を経験してほしいです。失敗しても良い。失敗は成功の原点だと思いますから。四熊が「蛙の鳴き声と赤ちゃんの泣き声が聞こえる里山」になれば良いですね。



かわいい笑顔を集めてみました。掲載可能な写真がありましたら、一言コメントを添えて広報部(菊川公民館内)までご連絡ください。

笑顔リレー



はやとくん (7ヶ月)



ゆいは結葉ちゃん (10ヶ月)



あさひ麻陽ちゃん (1歳)

元気に大きくなってね!

すくすく大きくなってね。

これからもすくすく成長してってね!

菊川探訪

第24回

早乙女の 悲しい話

春の行事で田植えは、「田の神」の恵みに感謝し、「早乙女」により行われていた。今は農機具であるが昔は美しい娘が手で早苗を植える風景があった。そんな春の景色に、街道筋で起った悲劇の言い伝えがある。前田圭二の「徳山の思い出」には、絵と共に、「久米ヶ瀬戸の早乙女松」の話があり、娘が田植えの時に、投げた早苗が、九州からの飛脚に当り、刺し殺された。この行違えは、早乙女が近くを通る人に早苗を投げつけ、祝儀を貰う「早苗打ち」の風習を、この飛脚が知らなかったからである。このことを知った村人が哀れみ、その場所に、塚を作り、松を植えて供養をした。昭和の初めまであったが、切り倒された為、残念ながら今はない。風習や文化の違いは、今日の社会でも、旅行などで出会い、他の社会や伝統を理解する大切さを痛感する。

この様な早乙女の事件が、山陽道の東側(久米)だけでなく、徳山を挟んで、この菊川地区にも存在することを、最近知りました。山陽道も、海岸側だけでなく、海が荒れれば、通行が安全な水上、中山、別所、川本を通る街道も存在し、以前にも紹介した大内弘世が作ったとされる「観音道」である。川本を通ると、田んぼの中に不思議な石が有る(よこ)



早乙女石 (川本の田圃の中に)

気付き、以前から「農作業に不便であるのに、何故!」と思っていた。たまたま、その石の傍で、稲刈りをしている婦人に、勇気を持って尋ねてみると、早乙女の悲話を聞かせてくれました。参勤交代の大名行列(どのような行列であったか判らないのであるが)が、この付近を通り、駕籠の中から殿様が優雅に景色を見ていて、田植えをしている早乙女を見つけた。その早乙女が、尻を殿様の方に向けて、田植えをしていると「無礼である!」と憤慨し、お手討ちにしたとのことであった。封建社会の身分制度が厳しいとは言え、お手討ちとは、悲しい話である。この石には、何も謂れが書かれた物がないが供養の意味を込めて守り続けている。石の形も、西に向かって口をあけた様に、何か言いたいような哀れがあり、通る時には、皆様も冥福を祈る気持ちをお願いしたい。

公民館文庫 新刊入荷!!



『下町ロケット2』池井戸潤
ドラマでも話題となった下町ロケット(ガウディ計画)。是非ご一読を!



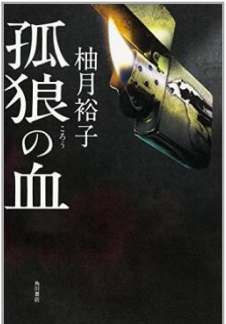
『黒冷水』羽田圭介



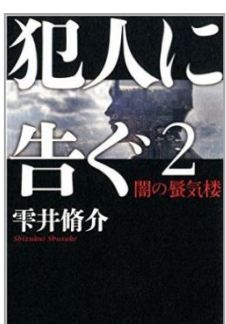
『君の秘蔵をたべたい』住野よる
読後、きっとこのタイトルに戻す! 友情と恋と青春がぎゅっと詰まった作品です。



『つまをめとらば』青山文平



『孤狼の血』柚月裕子



『犯人に告ぐ2』零井脩介



『まんぷく広島』新久千映



『おおきな木』訳: 村上春樹
子供は難しい!? 村上春樹が訳した大人が読む絵本 読後何を思いますか?



『おやすみロジャー』カール=ヨハン・エリオン
読み聞かせるだけで子供が寝てしまう不思議な絵本。試してみてください。



『泣いた赤おに』浜田廣介 野村たかあき